

The Jazztet

17/6/14 (水)

open pm6:30/start pm7:30
ticket 4,500yen

大森明(A.sax)村田浩(tp)
水野修平(pf)島田剛(b)鈴木宏紀(dr)

大森明 Alto Saxophone

1949年福岡県大牟田市出身。
高校時代よりプロ活動を開始。その後国立音大、パーカー音楽院に学び、在学中からソロイストとして活躍。卒業後8年間のニューヨーク滞在中チャーリー・ミンガスのレコーディング「MeMyselfAnEye」「Something Like A Bird」に参加、79、82年のニューポートジャズフェスティバルに出演を初め数多くのミュージシャンとの共演を通して本格派ジャズメンとしてのスピリットを学ぶ。83年バリー・ハリス、ロン・カーター、リロイ・ウィリアムスをバックに初リーダー作「ToBeYoungAndFoolish」を発表。84年帰国後「BackToTheWood」ではレイ・ブライアントを「TrustInBlue」では、エルビン・ジョーンズをフィーチャーし、あくまでも正統派ジャズに根付いた作品と、活動姿勢は、専門家筋の間でも高い評価を受けている。近年では前田憲男、猪俣猛、率いるオールスタービッグバンド「THE KING」でも活躍。

<http://www.geocities.jp/akiraja22/>

村田浩 Trumpet

1943年横浜市生まれ。1967年プロデビュー。1975年レギュラークインテット『THE BOP BAND』を結成。以来41年間の全国の活動を通して安定した人気を保っている。この間、内外トップアーティストとの共演多数で、ジョン・レイス、デューク・ジョーダン、ジュニア・マンス(pf)ウォレス・ルニー(tp)リッチー・コール(as)、ロイ・ヘインズ(dr)、ヘレン・メリル、アニタ・オデイ(vo)渡辺貞夫(as)、故 松本英彦、故 高橋達也(ts)、故 八城一夫、山下洋輔、前田憲男(pf)、阿川泰子、故 峰純子(vo)等々である。現在の我が国のジャズシーンに於いて、最年長のバップスタイルのトランペットプレイヤーとしてその存在はますます貴重なものとなっており、その演奏はますます魅力的なものとなっている。過去、8枚のリーダーアルバムを発表し、いずれも好評を得ているが、2013年から毎年発表している TIME FOR FUN シリーズは圧倒的な好評を得ている。

<http://thebopband.exblog.jp/>



水野修平 (Shuhei Mizuno) Piano Compose Arrange
1970年愛知県刈谷市生まれ。
中学時代よりジャズピアノを始める。大学入学後、ライブハウスを中心に演奏活動を開始。小濱安浩グループでデビュー。大坂昌彦 & 原朋直 Quintet「ドーン・ブレイクス」のレコーディングに参加。その他、村田浩 (Tp)、大森明 (As) ら多数のミュージシャンと共演を重ねる。BeBopを信条とするピアニスト。レコーディング回数は数知れず、宮間利之とNewHard等数々のオーケストラにアレンジを提供するなど新しい感覚を身につけた有能なコンポーザー・アレンジャーでもある。2005年、ピアノソロアルバム「RAINBOW TOUCH」をリリース。名古屋音楽大学非常勤講師、甲陽音楽学院講師。

<http://mizunoshuhei.com/>

島田剛 (Go Shimada) Bass
1973年東京都羽村市生まれ。
小学校よりエレキギターを、中学・高校ではギター・ベース・ドラムを経験し、自然に音楽的基礎を学ぶ。高校3年のときジャズに興味を持ち、日本福祉大学入学と同時にジャズ研究会でウッドベースを始める。在学中よりプロとしてのキャリアをスタート。多くのジャズミュージシャンと共演し、その腕を磨く。1997年、村田浩 & ザ・バップバンドに参加。全国ツアー、レコーディングを経験。現在は自己のバンドを始めとし数多くのセッションで活躍中。幅広い音楽観と安定した技術は多くのミュージシャンの信頼を得、そのイメージネーションあふれるエモーショナルな演奏は聴衆の心をつかんでいる。近日初リーダーアルバム発売予定。

<http://www.goshimada.net/>

鈴木宏紀 (Hironori Suzuki) Drums
1989年静岡県浜松市生まれ。
ピアノ講師である母の勧めで、6歳の頃からヤマハミュージックスクールでドラムを始め、ロック、フュージョン、R&Bなどの音楽に影響を受ける。中学高校では吹奏楽部に所属。ティンパニ等の打楽器全般を担当しクラシック音楽に傾倒する。2008年、甲陽音楽学院名古屋校に入学。この頃から名古屋市内のジャズライブハウスを中心に活動を開始する。2010年、パーカー音楽大学に奨学生として留学。ジャズ作曲科と器楽科の両科を修了。2012年、同校にて Danilo Perez 監修の育成機関「Berklee Global Jazz Institute」にアジア人ドラマーとして初めて所属し、海外へのライブツアー、ワークショップの開催等に参加。これまでにトランペッター 曽根麻央との双頭リーダー作「SkyFloor」と、日韓合同バンド「Unit ed East Jazz Quartet」の2枚のアルバムを発表。2014年、活動の拠点をニューヨークに移す。同世代のトッププレイヤー達と共に、全編自身の作編曲によるアルバム「Decaytime」を録音。2016年2月にD-musicaより発売。

2015年、拠点を東京に移し日本での活動を開始。
2016年からはアルバム発売を機に自身のバンド「鈴木宏紀Decaytime」として広瀬未来、西口明宏、島田剛、渡辺ショウと活動。8月には秋山一将をゲストに迎える。

<http://ameblo.jp/hironori-suzuki/>



お問い合わせ・チケット予約
Coffee & Live
Jazz in "B♭"
〒431-3125 浜松市東区半田山5丁目16-17
URL → <http://b-flat.cafe.coocan.jp/>
<https://www.facebook.com/booflat/>

TEL&FAX/ 053-435-5644
Mail/ b-flat@nifty.com

